

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

堺市立 城山台 小学校
校長 森 一展

中学校区におけるめざす子ども像
自分で目標を持ち、思いやりを行動に移して、豊かな人間関係が作れる子

令和5年度 重点目標 「子どもの笑顔を大切に、ともに学び続ける学校づくり～みながかがやく城山小 みなでつくる城山小～」
総合的な学力(教科学力・学びの基礎力・社会的実践力)の育成に向けて授業改善推進 保・幼・小連携、小中一貫教育の推進を推し進め縦につながる指導体制の確立

確かな学びの現状
令和4年度の全国学力学習状況調査では、国語・理科が堺市・全国平均を上回り、算数は堺市・全国平均とほぼ同じ結果となった。これまでの学習の成果が表れている。
ほとんどの児童が、友だちと協力することが楽しいと感じているが、自分と違う意見について考えることについては、苦手意識がある。他者の考えを認めながら自分の考えを練り上げるなど、協働的な学びを進めていく。
また、一人ひとりの興味や理解力に合わせた学習活動を展開するために、ICT機器の活用率を上げることが重要と考えている。

豊かな心・健やかな体の現状
全国学力・学習状況調査では、「いじめは、どんな理由があってもいけない」という項目では全員が、「人の役にたつ人間になりたいと思う」ではほぼ全員が肯定的に答えている。このことから、道徳的な価値観や将来の自分像は明るく持っていることがわかる。しかし、「自分には、よいところがあると思いますか」「自分の得意なことをしていますか」という項目では、肯定的な回答が80%を下回る。このことから、自分に対しての肯定感を持ちきれないことがうかがえる。学校生活の中心である学習活動を通して、自己肯定感を高めていきたい。また、「外で体を動かすことは好きですか」という項目についても、肯定的回答が70%程度になる。まずは、運動に取り組もうとする気持ちを育てていく。

Table with 10 columns: 大項目, 中項目, 具体目標, 具体的な取組, 判断基準, 評価方法, 評価時期, 進捗確認, 達成状況(年度末), 自己評価, 学校関係者評価. Rows include '確かな学び', '豊かな心・健やかな体', and '地域協働'.

校長より(年度末)
今年度は、教職員一同で様々なことにチャレンジとチェンジに取り組んできました。特に学習活動の児童用パソコンの活用率は、飛躍的に向上しました。児童用パソコンをただ活用するだけでなく、一人で学習をしたり、友だちと協働的に学習をしたりと学習形態の進化にも取り組んできました。協働的に学ぶことで、子どもたち同士がお互いに学び合い、認め合い、支え合うことができました。子どもたち同士が関わることで仲間意識が芽生え、人権意識の醸成へとつながり、いじめや差別を許さない学校づくりの土台になっていくと考えています。体育や食育の取り組みを進めながら、心と体の成長に向けた学校教育活動を進めていきたいと思ひます。

学校関係者評価者から(年度末)
城山台小学校は、小規模校なので教職員から手厚く見てもらっていることを実感している。そのため、学校が比較的落ち着いたように感じている。アットホームな雰囲気も、保護者が安心して子供を登校させられる一因だと思います。今年度は学校が新しいことに取り組もう、新しいことに変わっていくという姿勢を大変多く見られました。新しいことがどんどんと表れる時代だからこそ、新しいことに挑戦をさせていただきたいですが、伝統も大切にしながら学校教育活動をさらに進めたいと思ひます。